

市長コメント

(国道 25 号大阪柏原バイパスにおける道路調査の見通しについて)

令和 8 年 4 月 8 日（水曜日）、国土交通省近畿地方整備局から令和 8 年度予算が発表され、道路調査の見通しについて、「大阪中河内地域については、総合的な交通需要を踏まえ、交通円滑化や幹線道路の機能強化等に係る調査を実施します。」と公表されました。

本調査は、この間、大阪府や八尾市・柏原市と共に国へ要望してきた国道 25 号大阪柏原バイパスの実現に繋がるものと考えています。

慢性的な渋滞を抱える大阪東部地域の道路ネットワークにおいて、国道 25 号大阪柏原バイパスは重要な機能を発揮する道路です。

国道 25 号大阪柏原バイパスが整備されることにより、特に災害時には、中部広域防災拠点である八尾空港と後方支援活動拠点である長居公園とが接続され、防災力が格段に向上することが期待できます。

国土交通省をはじめ、これまで本道路の実現をめざし、力強くご支援いただいた国会議員、府議会議員、市議会議員、商工会議所、関係された方々に対し、心から感謝申し上げますとともに、早期事業化に向けて、更なるご支援をお願い申し上げます。

このたび、計画の具体化に向けて道路調査の見通しに記載があったことは、本道路の事業進捗において大きな第一歩であり、本市にとって大変喜ばしいことでもあります。引き続き、国道 25 号大阪柏原バイパスの整備に更なる進捗が図られますよう、大阪府や国道 25 号大阪柏原バイパス整備促進期成同盟会を構成している八尾市、柏原市と共に連携し、早期事業化に向け、全力で取り組んでまいります。

令和 8 年 4 月 8 日

大阪市長 横山 英幸